

県北高規格道路の整備促進に関する

署名運動ご協力をお願い

茨城県北地域は、広域的な道路ネットワークを構成する「高規格道路」の空白地帯であり、交通条件に恵まれず、人口減少や高齢化が進み、円滑な人流や物流に課題がある状況です。また、気候変動等の影響により自然災害が激甚化・頻発化する中で、その交通条件から、本地域で災害が発生した場合には、救急・救援・復旧活動が遅れてしまうことも考えられます。

このような状況の中、茨城県北地域における高規格道路の整備は、茨城県が事業主体となって順次進められており、現在は、東海村域と那珂市（木崎地区内）が事業区間となっています。

これまで、那珂市ほか関係市町村から国あてに整備促進に関する要望が行われてきたところですが、行政だけでなく、市民からも直接的に求めていくことがさらなる早期整備に向けて重要であると考え、このたび署名運動を行うこととしました。

日常生活や経済活動の基盤となる道路は、将来にわたり地域の活力を維持するために重要な役割を担うものです。

つきましては、趣旨にご賛同いただき、署名にご協力賜りますようお願い申し上げます。

～ 詳しくは本紙中面をご覧ください ～

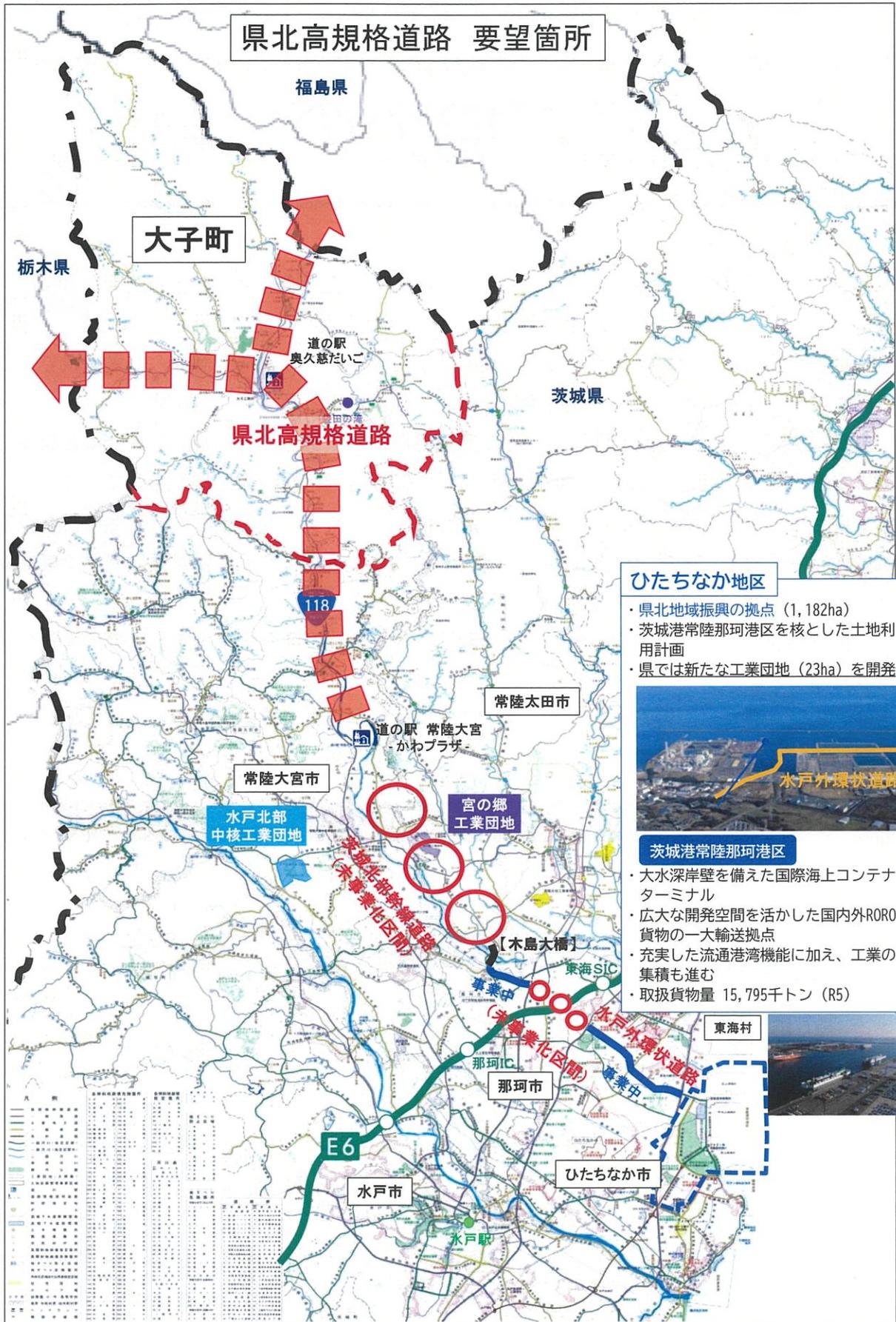
— 呼びかけ人 —

県北高規格道路の整備促進を求める会

那珂市観光協会 会長 先崎 光

那珂市商工会 会長 浅川 清司

広域図



ひたちなか地区

- ・ 県北地域振興の拠点 (1,182ha)
- ・ 茨城港常陸那珂港区を核とした土地利用計画
- ・ 県では新たな工業団地 (23ha) を開発

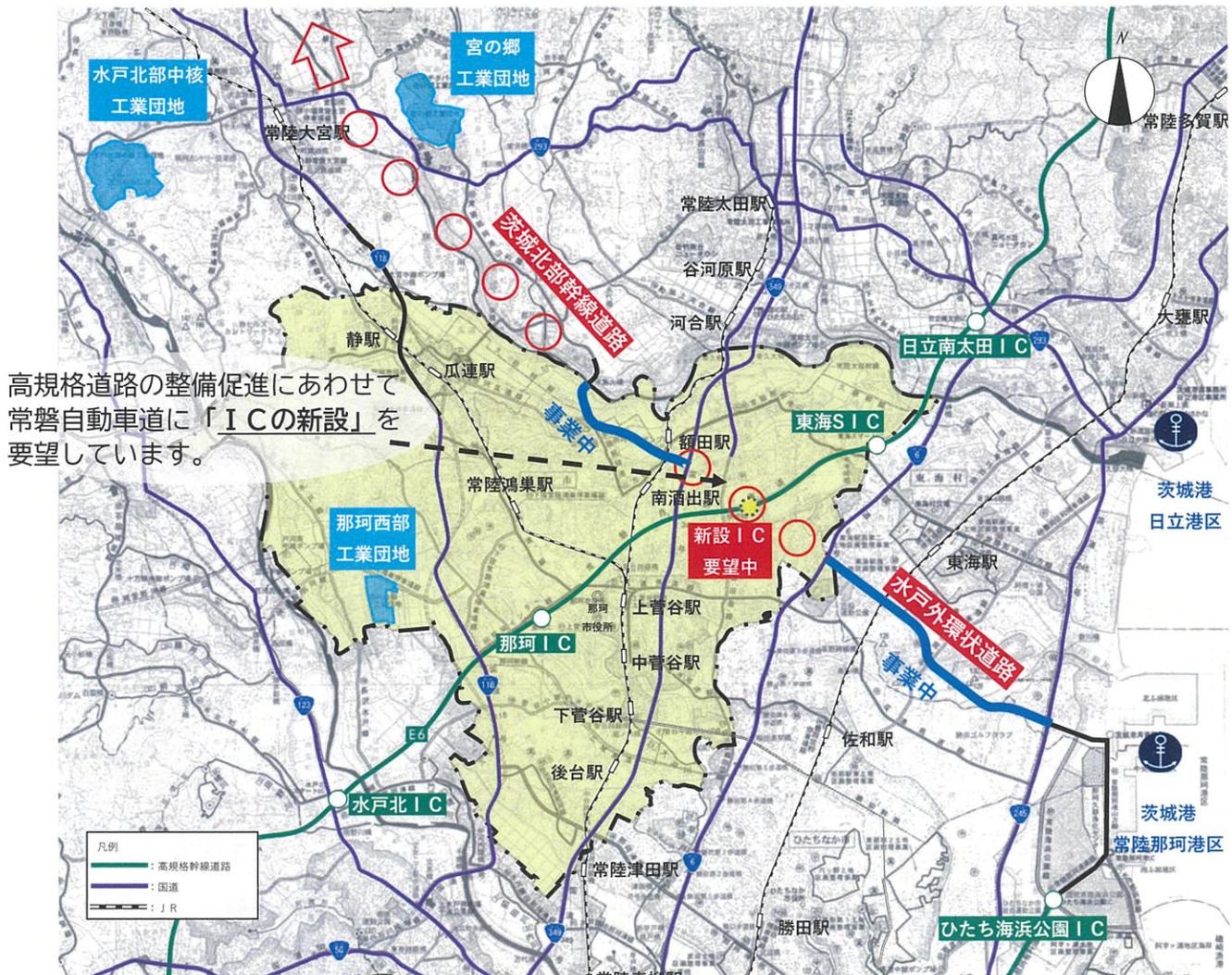


茨城港常陸那珂港区

- ・ 大水深岸壁を備えた国際海上コンテナターミナル
- ・ 広大な開発空間を活かした国内外RORO貨物の一大輸送拠点
- ・ 充実した流通港湾機能に加え、工業の集積も進む
- ・ 取扱貨物量 15,795千トン (R5)



那珂市域拡大図



Q1. 高規格道路ってなんですか？

A1. 高速道路など一体となって機能する、もしくは補完して機能する、広域的なネットワークを構成する道路のことで、今回の署名では、水戸外環状道路（ひたちなかIC～常磐自動車道）、茨城北部幹線道路（常磐自動車道～大子町方面）、国道118号をいいます。

Q2. 高規格道路が整備されると、どのような効果がありますか？

A2. 主要な都市や重要な港と連絡することで、人や物資の流れが円滑になるだけでなく、交通事故に対する安全性も高まります。また、近年頻発する大規模な災害の発生時には、迅速な復旧・復興につながることを期待されます。なお、茨城北部幹線道路については、現在、那珂市木崎地区内が事業区間となっています（上図参照）。

Q3. 那珂市にはどのような影響がありますか？

A3. 県北方面の観光地などにアクセスしやすくなります。また、人や物資の流れが円滑になることで、物流施設や工場の立地促進などを通して、地域の活性化が期待されます。

対象者

どなたでもご署名いただけます。

※年齢や住所の市内・外を問わず、商工会会員以外にもご家族やご友人など、一人でも多くのかたのご協力をお願いします。

提出期限

令和6年8月9日（金）

提出先

那珂市商工会

〒311-0105 那珂市菅谷 4404-7

TEL 029-298-0234

<事業に関するお問い合わせ>

那珂市都市計画課 TEL 080-1269-9222（平日 8時30分～17時15分）